

手術室運営委員会

委員長代行 杉本 健太郎

手術室運営委員会の概要

手術室運営委員会は手術を安全かつ円滑に遂行し、手術の質と効率を高めることを目的として、毎月1回の予定で開催しています。

委員のメンバーは各診療科の責任者と手術室師長、臨床工学部技士長で構成されています。診療科の筆頭部長交代に伴い、1月より細田循環器内科科長に委嘱しました。

2023年の主な検討事項、手術室での実施事項

■1月

- ・超緊急症例の COVID-19 抗原定性検査での手術室入室について確認した。
- ・ER で緊急手術を行う場合の照明は、ヘッドライトにて対応することを確認した。
- ・1月より循環器内科細田科長がメンバーとして参加する。

■4月

- ・滅菌ガウンの試用結果の報告を踏まえ、より安価な製品に切り替えることとした
- ・時間外業務を削減する取り組みとして会議開催時間を検討し、次回より開始時間を 17:00 へ変更することとした。

■6月

- ・手術室映像システム改修について、まず ROOM6 をモデルとして改修工事を実施することを確認した
- ・オペ室内の超音波診断装置のプロープ破損報告および破損防止策について麻酔科より報告があった。
- ・ICG 蛍光観察カメラシステム（血流評価）の購入希望について消化器外科より報告があった。

■7月

- ・手術時の手洗いは、従来の方法を廃止し、ツーステージ法もしくはラビング法のいずれかで行うこととした。
- ・手術用手洗いシンクの足元およびオペ台の足元のシーツの設置は廃止することとした。

■9月

- ・毎月の売り上げの目標金額を上方修正する。
- ・ROOM6 の映像システム改修工事について実施報告があった。

■12月

- ・1~3月および来年度の麻酔枠（予定）について確認した。

これからも手術手技・機器および設備関連の進歩と安全に配慮し、更なる手術件数の増加を目指して、手術室関連の管理およびスタッフの配置・教育等に必要な検討を進めていきます。引き続き関係各位のご協力を宜しくお願い致します。

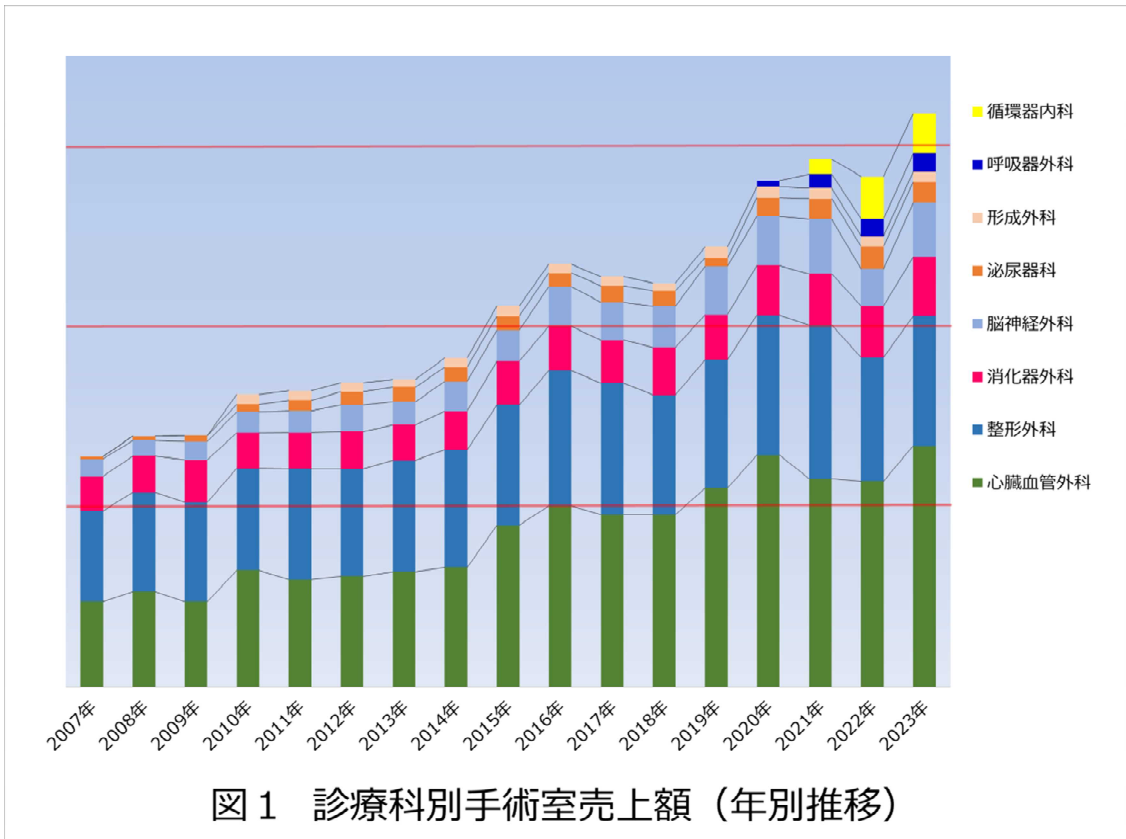


図1 診療科別手術室売上額（年別推移）

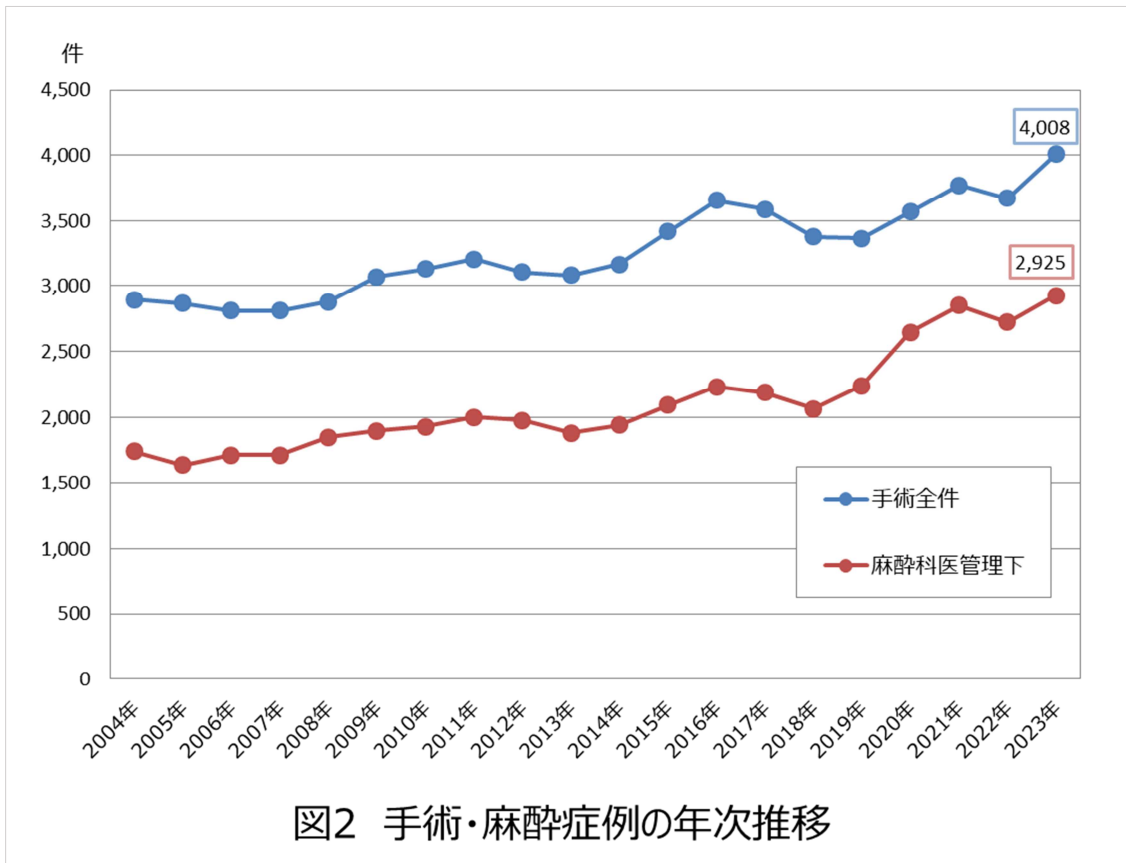


図2 手術・麻酔症例の年次推移